

2008年3月期中間決算説明資料

【目次】	<ページ>
損益状況	1
財務状況	2
ATM利用件数の推移	3
ATM設置台数の推移	4
提携金融機関一覧	5
広告宣伝活動、CSR活動	6
預金口座(個人)の状況	7
トピックス	8-11

損益状況

経常収益は増加したものの、海外発行カードや電子マネーチャージ対応のシステム開発費等経常費用の増加から減益となった。

単位:億円 (単位未満は切り捨て表示)

	07年度 中間期		01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度見通し
		前年同期							
経常収益	411	372	19	115	291	479	646	754	834
経常費用	293	243	140	197	260	378	452	504	600
経常利益	117	129	△121	△81	30	100	194	250	233
特別損益	※ △12	△5	-	△0	△1	△1	△28	△40	△12
法人税等及び法人税等調整額	42	48	0	0	△21	△9	60	83	90
当期(中間)純利益	62	75	△121	△81	50	108	105	126	131
期末ATM設置台数	12,548台	11,726台	3,657台	5,250台	7,804台	9,981台	11,484台	12,088台	約13,000台
期間総利用件数 <small>(入金・出金・振込件数の合計。 残高照会含まず)</small>	244百万件	204百万件	14百万件	72百万件	158百万件	257百万件	342百万件	418百万件	約498百万件

※中間期での特損は、第2世代ATM設置に伴う従来ATMのリース解約金等の08年度発生見込み分。

総資産は323億円増加して5,650億円。

貸借対照表(07年度上期末)

単位: 億円
(単位未満は切り捨て表示)
()内は、07年3月末との差異

現金	2,436	(+11)
預け金	143	(+21)
コールローン	879	(△66)
有価証券	647	(△136)
ATM仮払金等	1,234	(+431)
有形固定資産	144	(+54)
無形固定資産	148	(+12)

預金(個人)	816	(+95)
預金(法人)	1,301	(+145)
譲渡性預金	938	(+65)
長期借入金	650	
社債	750	
ATM仮受金等その他負債	451	(+14)
資本金	305	
資本準備金	305	

負債
4,907
(+318)

純資産
742(+4)

利益剰余金 191(+4)
自己株式 △58(+1)

資産 5,650(+323)

負債+純資産 5,650(+323)

貸借対照表(07年度上期末)の主な増減要因

(単位未満は切り捨て表示)

	07年度上期末 (百万円)	対前期末増減 (百万円)	主な増減要因
有価証券	64,787	△13,551	前期末では、日本銀行当座貸越取引担保用国債の入替のため、一時的に多く保有していたため
ATM仮払金	115,299	+42,516	曜日の関係(前期末:土曜日、上期末:日曜日)により、未決済金額が3日分となったため
有形固定資産	14,479	+5,454	第2世代ATM等の購入により増加(06年3月よりATMをリースから保有に)
資産合計	565,065	+32,308	
預金	211,745	+23,909	個人普通預金と個人定期預金合わせて9,455百万円の増加
ATM仮受金	31,841	+12,685	曜日の関係(前期末:土曜日、上期末:日曜日)により、未決済金額が3日分となったため
その他負債	10,492	△11,293	前期末では、有価証券取引に際し発生した「取引約定未払金」があったため
負債合計	490,779	+31,872	

自己資本比率 (国内基準)
36.52%(速報値)

ATM利用件数の推移

総利用件数は244百万件。1日1台あたり期間平均利用件数は109件。

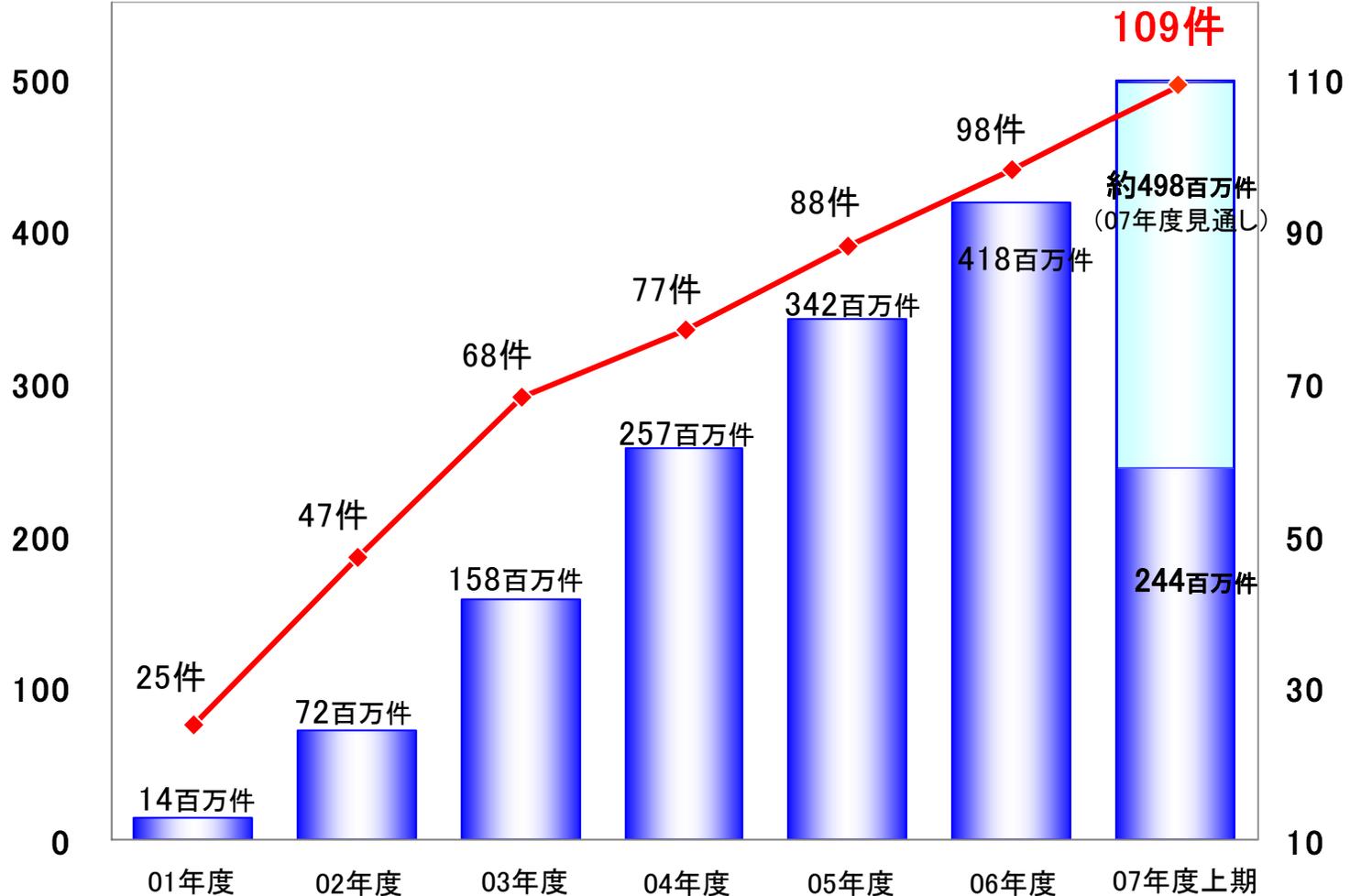
■ ATM総利用件数※

◆ 1日1台あたり期間平均利用件数※

※ 入金・出金・振込件数の合計。残高照会は含まず。

(総利用件数:百万件)

(期間平均利用件数:件)



提携金融機関一覧



10社と新規提携し、提携金融機関数は554社に。

		01年度末	02年度末	03年度末	04年度末	05年度末	06年度末	07年度上期末	07年度上期 新規提携先
提携金融機関	銀行	7行	15行	26行	49行	62行	79行	86行	ブラジル銀行 福邦銀行 紀陽銀行 ウリイ銀行 秋田銀行 住信SBIネット銀行 豊和銀行 大分銀行 ※合併により1行減
	信用金庫	-	-	240庫	241庫	255庫	263庫	263庫	-
	信用組合	-	-	-	117組合	122組合	124組合	124組合	-
	労働金庫	-	-	-	13庫	13庫	13庫	13庫	-
	JAバンク	-	-	-	-	1業態	1業態	1業態 [※]	-
	JFマリンバンク	-	-	-	-	1業態	1業態	1業態 [※]	-
	郵政公社	-	-	1社	1社	1社	1社	1社	-
	証券会社	2社	2社	2社	2社	5社	8社	8社	-
	生命保険会社	-	4社	5社	5社	6社	8社	8社	-
	その他金融機関 (クレジットカード会社等)	-	27社	35社	41社	47社	50社	49社 (53ブランド)	イズミヤカード エスコートカード ※統合により1社減、提携解消により2社減
合計	9社	48社	309社	469社	513社	548社	554社	10社	

※ JAバンク、JFマリンバンクについては、業態としてそれぞれを1つとしております。

広告宣伝活動

各地域において広告宣伝活動を実施。

【新聞広告】 全国(07年7月)



【TVCM】 首都圏・中京圏・関西圏・福岡県
(07年5月～10月)



CSR活動

読み聞かせ絵本「森の戦士 ボノロン」をセブン-イレブン店舗やセブン銀行有人店舗、イトーヨーカドー子ども図書館等約11,850店で無料配布。

⇒親子の時間を大切にするためのコミュニケーションツール

【ボノロンの概要】

- ・タイトル: 森の戦士 ボノロン
- ・プロデュース: 原 哲夫
- ・発行・部数: 偶数月15日に発行・各回約100万部
05年6月より通巻15号発行。

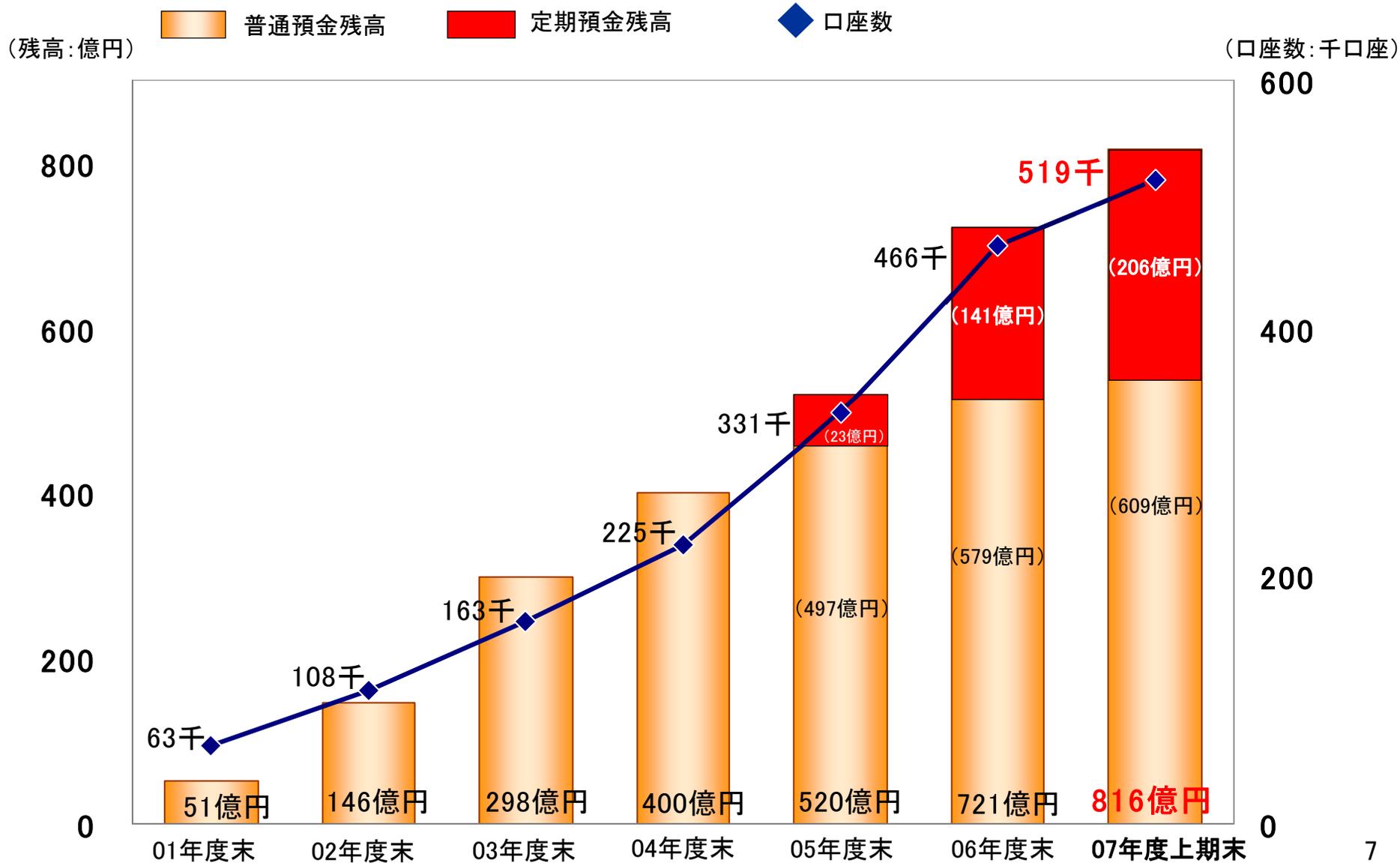


(ボノロン07年10月号)

©NSP2005, ©ボノロンといっしょ。2007

預金口座(個人)の状況

預金口座は51万9千口座。定期預金は206億円に。



1. ATM展開地域拡大 ～47都道府県全地域へ～

- セブン-イレブン、イトーヨーカドー出店地域、36都道府県への展開は上期にて完了。
また、07年中には野村證券へのATM設置により、47都道府県に展開。
- 既展開地域でも設置密度向上に注力。
 - －セブン-イレブン店舗への複数台設置(07年9月末現在213店舗)を推進
 - －空港、公共交通機関、ホテル等への設置

2. ATM機能拡充

海外発行カードの利用促進

- 海外発行カード対応(07年7月開始)。
 - －世界30億枚以上のカードがご利用可能に
 - －告知に注力し、利用件数伸長に努める

電子マネー対応エリア拡大

- 電子マネー『nanaco(ナナコ)』のチャージ等の対応(07月9月順次開始)。
 - －他社電子マネーのチャージ等も検討中

目の不自由なお客さまへもサービスを拡充

- ATM備え付けのインターホンでの音声ガイダンスによる取引が可能に(07年11月開始)。
 - －セブン銀行口座の取引より対応開始
 - 以降速やかに拡大予定



(nanacoカード)

3. 第2世代ATMは10,000台へ

○07年度中に約10,000台のATMが第2世代ATMに。08年9月末には全台設置完了。

- ◆05年度、06年度、07年度上期設置済み地域：
（青森、岩手、宮城、秋田、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、大分等 計約8,500台）
- ◆07年度下期設置予定地域：
（福島、新潟、長野、広島、福岡、熊本等 計約1,500台）



（第2世代ATM）

4. ICカード、暗証番号・利用限度額変更対応先の拡大

○セブン銀行ATMで提携金融機関のICカード対応および暗証番号・利用限度額変更を順次拡大予定。

－ICカード取引可能な金融機関：43行5業態（07年9月末現在）

－暗証番号変更・利用限度額変更可能な金融機関：静岡銀行、京都銀行、野村證券（07年9月末現在）

5. ATM利用提携先の拡大

○引き続き地方銀行等との提携を推進。

- －十八銀行(08年1月を目途に提携)、岐阜銀行(08年3月に提携)、
愛知銀行(08年3月を目途に提携)、住友信託銀行(08年3月を目途に提携)
(07年11月2日現在既公表)

6. 関連ビジネスへの展望

○ATM画面を広告ビジネス等へ活用。

- －参議院議員選挙告知(07年7月)
千葉・新潟・大阪のATM計約1,640台で実施



(ATM画面)

7. セブン銀行口座 ～引き続きセキュリティの強化等～

○個人向け小口ローンの提供に向け準備。

○ATM、ネットバンキングのセキュリティ強化。

- －ATMでは、11月より限度額変更可能に
ネットバンキングでは、08年春よりアクセスチャネル・利用端末の制限設定可能に

8. 有人店舗新規開設、取次ぎ業務の拡充

- 11月9日、イトーヨーカドーアリオ西新井店出張所開設。
ーテレビ電話等を常設したご相談ブースを3ヶ所設置。落ち着いて住宅ローン等
ご相談いただける店舗に。引き続きお客さまのニーズを踏まえた、セブン銀行
ならではのサービスを展開



(イトーヨーカドーアリオ西新井店出張所のイメージ)

- 「みんなのマネーサイト。」での取次ぎ提携先拡大。

【みんなのマネーサイト。】

07年6月開設。目的別に「ためる」、「ふやす」、「かりる」、「そなえる」、「つかう」、「そうだんする」、「しらべる」、「サービス」のコンテンツに分かれており、セブン銀行と提携する金融機関等(計42社)の金融商品情報の比較や検索、商品項目別の詳細確認、資料請求、仮申込み等がサイト上で行えます。